



毎月十五日発行 社会 大像 宗像 電話 811-35 福岡県宗像郡玄海町 定価 一年送料共 1000円

結核式用品 株式会社 井筒 福岡市博多区東公園一三二(一三〇八) 電話 福 〇三六五一 九四五六番

節分祭 齋行

葦矢、桃矢を射て春を迎える



新年の厄除開運を祈る、節分祭が二月三日午前十時より祈願殿にて盛大に斎行された。

前日玉串を捧げた。引き続き祈願殿正面階段上にて、天地の邪気を清める。鳴弦の儀が神職二名により執り行われた。

「節分」は、二十四節氣の一つである立春の前日。中国の魔法では、この立春から立夏までの間を春の季節としている。

節分祭斎行に際しましては、御崇敬の皆様方より誠に心なる御協賛を賜り厚く御礼申し上げます。



お膳をもちまして、祭典も無事盛大裡に斎行することが出来ました。

節分祭の神「バチヤママ」の信仰に出会った。福間さん夫婦は、南米で...

新春恒例の歌会始の儀が十四日午前十時半から、皇居の宮殿松の間でおこなわれた。

この御歌については、新聞各紙は「新年を迎えるに当たり、平和な世界を願う気持ちをお気持ちに込めた」と評している。

お気持ちではなく、このお言葉は、先帝陛下に捧げられたことにも深い感慨を覚える。

「祝はむ」は、幸ひを念じて祈るの意。味で単なる祝賀の義ではない。

お膳をもちまして、祭典も無事盛大裡に斎行することが出来ました。

お膳をもちまして、祭典も無事盛大裡に斎行することが出来ました。

お膳をもちまして、祭典も無事盛大裡に斎行することが出来ました。

お膳をもちまして、祭典も無事盛大裡に斎行することが出来ました。

第三二回 宗像大社歌会詠草 中村 吾郎 選 毎月末日、切

中津宮の新春

一足早い成人式も行われ



全国的な凶作・不況の波はここ筑前大島も例外でなく、近年にない不作・不漁の年となった平成五年も切を閉じ、今年こそはと切なる願いが込められた平成六年が明けた。

歳の瀬を洗い流すかのような水雨も上がり、温暖な晴天に恵まれた元旦午前零時、太鼓の合図と共に神門が閉扉されると、村内氏子

守り、破魔矢、福迎え等を受ける参拝者に加え、神門脇廻りに設けられた「新春福みくじ」授与所にも長列が続く。授与所を授かりとうとする人々で大いに賑った。この「福みくじ」には城山家具、Rショップ、吉田酒店、福博ヤシロー「かねせん」も協賛。家具や家庭用等の特別賞もあり、正月の楽しみもなっている。「ふくみくじ」は約七百人が準備されたが、午前一時過ぎには全てが授与されたという人気が、奉仕した丸井房舎会長以下職員、役員も例年より早くに驚いていた。

輝く初日で境内が明け始めた午前七時、元旦祭を斎行、本年の国家・皇室の安んぶが始まった。

十五分で訓練は終了した。玄海消防団松本団長より、訓練を受けた自衛消防団員に、お褒めの言葉を述べた。

去る一月七日、北九州市・九州共立大学硬式野球部、仲里清監督・高取安将以下全六十人が毎年恒例の必勝祈願祭の為に、当大社を参拝した。

同部は昭和四十二年に福岡六大学リーグに加盟、高秋のリーグ戦を中心として、昨年打者の山本選手、最優秀選手賞の中村捕手、最優秀投手賞の今井投手を輩出し、ベストナイン賞も殆ど獲得し、九州大学球界の代表として過去三年間、全日本選抜大会に於いて、ベストチームを果たしている強豪チームである。

去る一月十五日、当大社海洋神社奉賛会の初代会合が宗岡伊三会長を始め各漁協組合長、参事等が参集し、午前十一時より開催された。

去る一月十五日、当大社海洋神社奉賛会の初代会合が宗岡伊三会長を始め各漁協組合長、参事等が参集し、午前十一時より開催された。

献米奉告祭

新春の一月十三日(木)安全を祈念申し上げる祭典

新春の一月十三日(木)安全を祈念申し上げる祭典である。

午前十一時より恒例の献米奉告祭が斎行された。

この献米奉告祭は、旧年中に宗岡郡市町の氏子の方々より奉献された新米を御祭前に供え、昨年の五穀豊穡を始め私達の暮らしをお護り戴いた神恩に感謝すると共に、この新しき年の五穀豊穡、無病息災、家内

安全を祈念申し上げる祭典である。

同日、義父宮司以下神職と氏子会に貢献された方の表彰式が行われ、高山英雄氏(勝連)に感謝状と記念品が贈呈された。引き続き清明殿に於て鏡開きが行われ、新春の献米奉告祭は無事終了した。

同日、宮中御所も新築され、天皇皇后両陛下が新居に移られたこともあり、当大社、海洋神社奉賛会に於いて、重要な意義を持つものであることを認識し、差無く御献上申し上げよう最善の努力を臨むことを決定。その後、本年の予定等審議がなされ、献上日等の協議がなされ、宮内庁に連絡をとり決定する、また本年の献上若布奉持者については、当大社より義父宮司、兼津権祐宜、福岡漁業協同組合参事中山嶋利道氏、津屋崎漁業協同組合監事西野重雄氏四名に決定した。昨年の献米奉告祭については、報告を受けた。

今年度の献上は、皇太子殿下ご成婚後初めての献上である。これからは、アマチュア野球全日本チームの一員にも選ばれる等、大学球界でも輝かしい成績を残し、将来が有望視されている選手である。これからは、仲里監督の指導により、全国的に有名になった海上幸等と、これからは、全国的に有名になった海上幸等と、これからは、全国的に有名になった海上幸等と、

第40回文化財防火デー

防火訓練実施

小雪舞う厳寒の二月二十一日、午前十一時突然本殿の防火非常ベルが鳴った。白衣姿の神職が、緋袴の袴をみだし巫女が走る、拜殿前で神鳥格宜の指令が飛ぶ、バケツリレーの水が、施設消火栓よりのびたホース水が、裏山より立ち登る白煙に向って飛んだ。これは毎年行われる防火訓練である。一月二十六日に今年で第四十回を迎える全国規模で開催される「文化財防火デー」に先立ち、本大社に「宗像大社防火訓練」である。当大社は、拜殿とともに重要な文化財の建造物であり、神門、神玉館、儀式殿、勅使館等周辺に大切な建物が多い。境内各所に

設置されている消火栓、消防ポンプを万一の火災に合わせ「大社自衛消防団」と地元玄海消防団第一分団機動班が一体となって訓練する年中行事である。

和二十四年一月二十六日、失火により我が国の貴重な文化遺産であった法隆寺金堂壁画を焼失した。この反省に立ち文化財保護と防火管理体制の意識を高める為「文化財防火デー」が制定された。大社自衛消防団による初期消火活動、出火想定より数分後、第一分団機動班によ



去る一月七日、北九州市・九州共立大学硬式野球部、仲里清監督・高取安将以下全六十人が毎年恒例の必勝祈願祭の為に、当大社を参拝した。

同部は昭和四十二年に福岡六大学リーグに加盟、高秋のリーグ戦を中心として、昨年打者の山本選手、最優秀選手賞の中村捕手、最優秀投手賞の今井投手を輩出し、ベストナイン賞も殆ど獲得し、九州大学球界の代表として過去三年間、全日本選抜大会に於いて、ベストチームを果たしている強豪チームである。

去る一月十五日、当大社海洋神社奉賛会の初代会合が宗岡伊三会長を始め各漁協組合長、参事等が参集し、午前十一時より開催された。

去る一月十五日、当大社海洋神社奉賛会の初代会合が宗岡伊三会長を始め各漁協組合長、参事等が参集し、午前十一時より開催された。

去る一月十五日、当大社海洋神社奉賛会の初代会合が宗岡伊三会長を始め各漁協組合長、参事等が参集し、午前十一時より開催された。

共立大学野球部参拝

大学日本一をめざして



去る一月七日、北九州市・九州共立大学硬式野球部、仲里清監督・高取安将以下全六十人が毎年恒例の必勝祈願祭の為に、当大社を参拝した。

同部は昭和四十二年に福岡六大学リーグに加盟、高秋のリーグ戦を中心として、昨年打者の山本選手、最優秀選手賞の中村捕手、最優秀投手賞の今井投手を輩出し、ベストナイン賞も殆ど獲得し、九州大学球界の代表として過去三年間、全日本選抜大会に於いて、ベストチームを果たしている強豪チームである。

去る一月十五日、当大社海洋神社奉賛会の初代会合が宗岡伊三会長を始め各漁協組合長、参事等が参集し、午前十一時より開催された。

去る一月十五日、当大社海洋神社奉賛会の初代会合が宗岡伊三会長を始め各漁協組合長、参事等が参集し、午前十一時より開催された。

去る一月十五日、当大社海洋神社奉賛会の初代会合が宗岡伊三会長を始め各漁協組合長、参事等が参集し、午前十一時より開催された。

伽倻を訪ねて(四)

一誌一話(31) 楽 杏 子

高靈地域での古墳の石室も半島がよく見る天井が高く、型枠式石室であった。小口型の石をドーム状に積み上げた上に、大石をかぶせて天井としている石室である。石室と羨道の天井には運の花が描かれた蓮花文による装飾古墳であった。同じ様な装飾による文様を持つ巨岩が外壁にもあった。高さ三・四メートル、横六メートルの高心円と船や波または岩の様なものを装飾により描いた壁画・巨岩をみたが、これは自然に対する原始信仰の遺物ではないかといわれている。博物館の入口の所にこの辺りか伽倻時代の国府があったことを記した石碑が立っていた。今、当時の都の地に我々は立っているわけである。国府址はまだ発掘調査がなされていないのだから、その正確な位置は不明である。国府址はまだ発掘調査がなされていないのだから、その正確な位置は不明である。国府址はまだ発掘調査がなされていないのだから、その正確な位置は不明である。

社務日誌抄

平成五年十二月
十一月一日 月次祭
アカギソフトウェア赤木氏電算機の件にて本社
十一月三日 福岡県観光協
会神楽館撮影の為に本社
十一月五日 福岡大学学生
員研修生三十名来社
十一月九日 出光興産(株)北
海道製油所副所長長谷
川為久氏、事務局局長
代理高木信雄氏参拝
十一月十日 宗像大社古文
書編纂委員会編纂会議
十一月十三日 福岡放送T
V「FBSNOW」正
月風景撮影取材の為に
社務
十一月十四日 臨時職員会
議
十一月十五日 古式祭・鎮
火祭
出光興産(株)中央訓練所
所長狩野好昭氏他三名
参拝
十一月十六日 岡山県大元
八幡神社宮司三村水戸
氏参拝
十一月十九日 松尾神社祭
北海道石油協同備蓄(株)
北海道事業所次長白石
景光氏他一名参拝
十一月二十日 久留米荒木
小学校五年生一九〇名
遠足にて来社
十一月二十一日 玄海町消
防団第一分団正月警備
打合せ会議
十一月二十三日 天長祭
十一月二十九日 地元総代
協力会正月祭準備奉
仕
十二月三十一日 大祝式・
除夜祭

第三十七回 宗像マラソン大会

時折小雪がちらつき、寒風がすさむ大寒の一月二十三日(日)第三十七回宗像マラソン大会(主催)宗像郡市体育協会他、後援)宗像大社他)が、当大社をス



タート・ゴールに開催された。この大会は、県内を始め近県各地から毎年多数が参加。本年も約八百名が出場し健闘を競った。大会は3kmの部(男子中学生・女子中学生)5kmの部(健康マラソン・男子高校生・男女一般・学生)10kmの部(男子一般・学生)のコースで、午前十時当大社正面大鳥居前をスタート。男子中学生3kmの部を皮切りに、次々とスタート、号砲と共に勢いよく飛び出した選手達は参拝者や沿道の人々の声援を受けながら、各自ベスト記録を目指し力走し、

- 〔3kmの部〕
- 男子中学生 一位 勝彦(城山中) 9分34秒
 - 二位 松村 久志(城山中) 9分37秒
 - 三位 島 忠雄(高申) 9分38秒
 - 女子中学生 一位 石川 真紀(城山中) 10分54秒
 - 二位 橋原 聖子(高申) 10分56秒
 - 三位 久家 知子(夜須中) 11分1秒
- 〔5kmの部〕
- 宗像校生の部 一位 飯平 寛之(戸畑中) 15分57秒
 - 二位 徳水 英人(飯塚高) 16分3秒
 - 三位 齊藤 隆広(中関高) 16分12秒
 - ※一般・学生男子の部 一位 花田 秀樹(KRC) 16分14秒
 - 二位 中野 善幸(下ヨタ九州) 16分19秒
- 〔10kmの部〕
- 三位 大久保一(KRC) 16分28秒
 - ※一般・学生女子の部 一位 上原 一子(戸畑中) 19分10秒
 - 二位 森 洋恵(東海第) 19分29秒
 - 三位 徳水 弥生(東海第) 19分42秒
 - 五位 宗像健康マラソンの部 一位 山田 芳久(第一機動隊) 18分17秒
 - 二位 安武 秀喜(城内走ろう会) 18分51秒
 - 三位 手島 孝之(福岡教育大) 18分54秒
 - 一位 三木 弘(筑前高) 31分16秒
 - 二位 前田 大地(福岡第一高) 31分26秒
 - 三位 松田 信幸(九州大) 31分28秒

「汗と涙と感動で創ろう わが宗像、わが心」

〔宗像青年会議所 理事長 宮崎 正敏〕



景況の見通しも、一時は回復に向かうかに見えた状況下が、再び暗く長いトンネルに突入したまま、新年を迎えることになりまし。昨年ではゼネコン汚職に端を発した、政財界の不

信感を通去三十九年間続いた自由民主党の分裂をおこし、連立政権、細川新内閣を誕生させました。又数年来国会で論議されて来た、政治改革法案も成立し二十世紀に向けて新しい風が、私達の回りに吹き始めたのを、肌で感じる様になりました。私も各地青年会議所で構成する(旧)日本青年会議所では、明るい豊かな社会の実現を理想として、この数年地域のあるべき姿を模索し、地方分権、規制緩和運動を提唱して参りました。宗像青年会議所として

も、この変革の時代地方が呼ばれる内において、我が宗像の将来を考えると、近い将来起るであろうと思われる、住民生活における広域域の拡大、高齢化の拡大、地域格差の拡大、高い行政水準のニーズの高まり等の問題や地域振興における地方分権の受け皿づくり、広域での計画の一体的な整備、高水準の社会資本整備と環境保全等の必要性、又行政運営の効率化を、市部の合併は必要で

あると思ひます。宗像青年会議所は、福岡市と北九州市の中間に位置し豊かな自然と歴史的文化遺産に恵まれた宗像を、青年として夢を描き、福岡県北部都市圏における、ゆとりある知的創造的都市とするために、活動を続けて参る所存です。宗像青年会議所は本年度事業として、二十周年事業の開催、宗像市部の合併推進、会員の拡大、JVCマンの自己改革、ふれあふな事業を計画しております。特に、十周年事業開催につきまして、先輩達に宗像を想ひ、郷土愛に敬意をこめて、青年会議所活動をあたたく支援をして、よつた、事業に参りて参りたいと思ひます。宗像に任む人々が望む、宗像らしさを活かしたまらづくりを目指して、全員一

丸となって頑張る所存でございます。地域の皆様とのさらなるご支援と協力の程宜しくお願ひ申し上げます。又青年会議所は、まらづくりに、自己改革等に意欲のある、二十才から三十八才、年齢は四十才までの、すばらしい青年の入会を募っておりますので、(連絡先・電話三三〇八八八)

平成六年度役員
理事長 宮崎 正敏
直前理事長 吉井 英海
監事 井上 信隆
理事 木下 誠司
副理事長 古賀 清和
事務局長 天野 龍一

第八十代 大宮司 宗像氏貞公宇堂落慶を迎えて

〔宗像氏貞公宇堂・顕彰碑建設記〕(2) 宗像大社宮司 養父 守

この度、第八十代大宮司宗像氏貞公の墓所に、宇堂並びに顕彰碑が新たに建立され、本日落慶の日を迎えました。事は、誠に御同慶の至りに存じます。曾ては天然記念物にも指定されていた美しい、乙尾の松が水害の風雨から墓所を守るかのようにその大枝を折ってしまいましたが、先年、この老松も枯れ、墓石の痛みも進み、今では墓所の荒廃を憂い、氏貞公緑りの方から墓石保護保存の声を高まり、多くの浄財を得て、今春から整備工事が進められ、ここに見事な宇堂と顕彰碑の完成をみました。これは、誠に感謝深



く、これに過ぐる喜びはありません。この度の事業に御奉賛賜りました皆様方の御芳志に衷心より厚くお礼申し上げます。戦国の世に、大宮司として祭政両面の重任を負い、神部宗像の安堵と維持経営に、その生涯を捧げられた氏貞公の遺業を未永く顕彰し、御霊の御平安を心よりお祈りして、宇堂落慶の御挨拶といたします。

宗像の新名所として

玄海町長 和田 延広

このたびは宗像氏貞公御塔の宇堂落慶及び顕彰碑の完成を心よりお祝い申し上げます。上八門前にあるこの氏貞公の塔所のあることは同じ上八に住む者としては当然子供のころからよく知っています。しかし、それは樹齢四百年に及ぶ、県指定文化財だった乙尾の松という大きな松の木のある所としての認識はあっても、氏貞公という方がどういう存在の友あつたのかを知ったのは、ずっと後のことでした。氏貞様は幼くして宗像の領主としての宿命を負われ、あの難しい戦乱の世を治め維持していかただけでも至難の事だつたでしょう。その上、その時代にあつてよく土を撫で、民を育て、深く仏法にも耳を傾け、慈しむをもつて民を救ったといふすぐれた治政者だつたに聞いています。その善政を行ったたであらうことは氏貞公没後、お家

- 社務日誌抄 平成六年一月
- 一月一日 元旦祭
 - 九州旅客鉄道取締役社長石井孝氏他四〇名参拝
 - (宗像青年会議所理事 長崎崎正敏氏他九名参拝)
 - 化学物流九州支社長西川久久氏他二〇名参拝
 - カナデアアキヤン乗馬クラブ参拝
 - 一月二日 新年祭
 - アサヒカーゴ九州参拝
 - 一月三日 元始祭
 - 折尾交通安全協会四〇名参拝
 - 一月四日 出光産福福岡支店長山本新弘氏、出光石油化学福岡支店長田勝良氏、アポロサビキ(福岡)営業所長等原富夫氏、九州燃料代表取締役有馬健一郎氏、筑紫産福代表取締役内田健哉氏他一六名参拝
 - (株)新出光・新出光不動産(株)社長出光豊氏他四名参拝
 - (株)ニッセル(株)福岡支店長出光秀氏他四名参拝
 - (株)遠賀運輸・山崎製パン(株)福岡工場・堀川バス(株)・N.T.T.宗像営業所・福岡営業所等参拝
 - 一月五日 西日本鉄道(株)社長本向氏他二六名参拝
 - 日本道路(株)東出張所 航空自衛隊西部航空施設隊、東海大学第五高等学校野球部、日本たばこ産業(株)八幡宮分所等参拝
 - 一月六日 出光産福相談役大和勝氏他六名参拝 ヤマト運輸福岡支店
 - 支店・日本たばこ産業(株)福岡支店・(株)宗像夕リーン・西日本旅客鉄道(株)博多新幹線博多駅区戸田建設玄海ローヤルホテル等参拝
 - 一月七日 (福岡)東交通安全協会長大屋龍之助氏他一五〇名参拝
 - 出光エホノ(株)社長鈴木一巳氏他一名参拝
 - 宗像ロータリークラブ会長花田喜八郎氏他四名参拝
 - 西日本旅客鉄道福岡支社・日本通運九州支店・共立大学野球部参拝
 - 一月八日 出光産福会長出光昭介・同社長出光裕治氏他二〇名参拝
 - 西九大運送(株)西日本旅客鉄道福岡支店・多綜合車両所・西鉄運輸(株)福岡支店・(株)福岡西鉄タクシー! 徳山運転区等参拝
 - ヤマザキ製パン(株)福岡工場成人祭四七名参拝
 - 一月九日 JR西日本旅客鉄道(株)博多新幹線運転所長中尾千尋氏他二〇名参拝
 - 宮田若宮地区安運転管理者協議会・トヨタ自動車九州(株)部、同社車体部プレス課、西日本旅客鉄道(株)運用センター科等参拝
 - 一月十日 専比須祭
 - (株)コホタ福岡支店・(株)コホタアクリ九州百名隊
 - 陸上自衛隊第一九普通科連隊本部管理中隊・JR西博多新幹線運転所乗務員分科会等参拝
 - 一月十一日 武田運輸商会
 - 武田運輸船舶安全推進会・武田石油(株)二名参拝
 - 福岡県トラック協会福岡支店・JR九州博多車掌区・九州新幹線整備(株)・大阪空港事業(株)ワールド・エアポートサービス(株)・西日本鉄

宗像大社歌会

俳句作品集(三七)

ひかりヶ丘 南 萬里
成道会沖にもみあふ回遊魚

田熊 力丸 一郎
白寿まで三歩迫りし磨蘇祝

自由ヶ丘 細川 絹子
庭師来て師走の空を拡げゆ

日守 花田いつ枝
掻く竹にバツとどんの突



(続) 浜の寄物 83

沖繩へ (二)
いし い た だ し



久高島の翌日は沖繩本島の漂着物採集である。これは海産物と共に、漂着物の種類を確認し、漂着物展(主に流木類)の準備もかねる為である。
田崎聡氏と、知念浜の南を夕刻近くであったが、歩いてみた。コヤシの皮や丸い完形品もあったが、あまり目立ったものはなかった。ビニール、プラスチック類は護岸のところに吹き上げられている。山羊の骨がある。これは山羊を海岸で解体した時のものという。骨を注意して見ると、切り傷が注目されている。流木も注意して見たが、玄界に見られるような、大木が少なく、夏の中以下である。
翌日早朝には目的の新原遊びに来た人達のゴミが多数見られた。ビニール

宗像むかしばなし

郷党育英の先駆者 中村杏仙

宗像の地は、昔から多士濟々、郷党の誇りとする人物が少なくない。
現宗像町南郷野坂に中村杏仙という人がいた。彼は天保九年(一八三九年)八月に生まれた。時に家庭の事情により、幼少から福岡町大善寺の博學上人に預けられ、そこで育った。法号眺雲と称した。眺雲は天性が利発であったので、十三才にして浄土宗の仏經を修得して浄土上人は彼にその上の學識を得させるために、わざわざ漢學者を招いて勉強させたという力を入れたようであった。
宗像の地は、昔から多士濟々、郷党の誇りとする人物が少なくない。
現宗像町南郷野坂に中村杏仙という人がいた。彼は天保九年(一八三九年)八月に生まれた。時に家庭の事情により、幼少から福岡町大善寺の博學上人に預けられ、そこで育った。法号眺雲と称した。眺雲は天性が利発であったので、十三才にして浄土宗の仏經を修得して浄土上人は彼にその上の學識を得させるために、わざわざ漢學者を招いて勉強させたという力を入れたようであった。
宗像の地は、昔から多士濟々、郷党の誇りとする人物が少なくない。
現宗像町南郷野坂に中村杏仙という人がいた。彼は天保九年(一八三九年)八月に生まれた。時に家庭の事情により、幼少から福岡町大善寺の博學上人に預けられ、そこで育った。法号眺雲と称した。眺雲は天性が利発であったので、十三才にして浄土宗の仏經を修得して浄土上人は彼にその上の學識を得させるために、わざわざ漢學者を招いて勉強させたという力を入れたようであった。

く、弁当のカラやジュース缶やプラスチックボトルが階段状の護岸や草むらの中に散乱している。
比較的新しい大きな牛骨(身はない)が骨から出て、ものすごい臭いが漂っている。これは四圍ほどあつた。山羊の骨もあつた。岩につながられたまま水死した犬の死骸は、参加者みな「ひどいことをするなあ」と。韓国製のプラスチックボトル、ドリンクビン台湾のプラスチック容器には洗剤・清涼飲料類が、中華人民共和国製の青色のプラスチック浮子(福建・浙江産)が漂着していた。
「不発弾」が漂着していた。赤らけて錆びつき、砂も付着してしまっている。沖繩戦での激戦の場所である。それらに関係するもの、考えられる。約三〇センチほどの小型弾である。この不発弾はマスコミ関係から警察に連絡してもらった。
「ゴミ」漂着物回収は約一時間ほどしかかかって、ビニール袋が二つ、破損した。
彼の死を以て永眠した。七十四才を以て永眠した。
「鳥の死なんとするその鳴き声、人の死なんとするその言や善しと。我れ死に望みよ善言なきも、人はその子孫に幾多の金銭をのこし与えんよりは、寧ろ教育に力を尽くすべきを可とす。金のために子孫を愚に、金の為に人望を失ひ、金の為に災害を醸し、遂にその家を亡くす。」
宗像の事蹟の概略は「宗像遺傳集」に収録されている。杏仙翁の歿後、郷党はその人徳を敬慕して彰徳碑を建てた。
四男中、三人は医師となり、一人は教育家となった。
西日本旅客鉄道博多車掌所五〇名参拝
熊本真幸土市商工会二〇名参拝
一月十六日、西日本鉄道北九州営業局黒崎電車営業所一〇名参拝
四月四日、TBA(株)十三名参拝
一月十八日、出光マリンズ(株)三河津御津マリナーズスター柴田氏参拝
一月十九日、ユニオン石油工業(株)代表取締役専務山本光廣氏二名参拝
岩園工場副場長清水博之氏参拝
出光タンカー(株)業務一部部長佐々木茂氏、JTA安善協力会々長長浪豊氏他、五名参拝
一月二十日、出光興産(株)山梨油所取締役所長杉山實氏他、一名参拝
九州液化瓦斯福岡基地 興産取締役専務部長柴田順氏二名参拝
北海道石油共同備蓄 代表取締役社長中川勇三氏、若小牧東部石油備蓄専務社長中川嘉夫氏参拝
宗像海運代表取締役 松田貞市氏他、四社参拝
出光興産(株)札幌支店 取締役支店長鈴木兵太郎氏他、四名参拝
道油所安全協力会 出光興産(株)東京支店 代表取締役専務長尾藤雄司氏、同取締役長尾藤雄司氏、東京光運 会二九名参拝
二月二十二日、石油海運 船本重一氏他、一名参拝
一月二十七日、出光興産 名古屋支店取締役支店 長村基子氏、名古屋 屋光会云、行一四名参 拝
出光興産(株)千葉製油所 取締役所長山本昌氏他 二名、出光石油化学(株) 鎌田博義氏他、三名参 拝
出光興産(株)情報システム部 工藤計算センター 所長御船泰氏他、一名参 拝
折尾安全運管管理事務所 議事会二〇名参拝
一月十八日、出光興産(株) 兵庫製油所業務課長大 崎広光氏、出光兵庫海 上輸送協力会一行六名 参拝
出光エナジー二アリン グ 出光エナジー二アリン グ 本社已于二月二名参 拝
福岡市博愛地下原学芸 員他、五名参拝
一月二十日、宗像大社菊花 会参会会魚屋

道(建機營業部)等参拝
一月十七日、出光興産(株) 司支店長山口典生氏他 出光連合社九名参拝
長中野和久氏他、一名参 拝
日本地下石油備蓄(株) 代表取締役専務部長柴田 順氏二名参拝
日鐵運輸(株)員津一 ビス、(株)日連、陸上自 衛隊第四師司令部付 隊、九州光運公會等参 拝
一月二十日、飯本泰吉 京業アボロ(株)代表取締 役村岡剛氏九名参拝
トヨタ自動車九州(株) 長中村克郎氏他八名参 拝
西鉄ビルテック(株)・三 井 北山元義勝氏・山元商 事業協議会九名参拝
北海道製油所々々長石上 尚希氏二名参拝
出光大分地熱(株)・山九 利興肥田事業所々々長本松 利州氏他五名参拝
北九州コカ・コーポラ トリック(株)社長山本克 巳氏他七名参拝
一月十五日、月次祭・成人 祭
西日本旅客鉄道博多 車掌所五〇名参拝
熊本真幸土市商工会二 〇名参拝
一月十六日、西日本鉄道 北九州営業局黒崎電車 営業所一〇名参拝
四月四日、TBA(株)十三名参 拝
一月十八日、出光マリンズ (株)三河津御津マリナーズ スター柴田氏参拝
一月十九日、ユニオン石油 工業(株)代表取締役専務 山本光廣氏二名参拝
岩園工場副場長清水 博之氏参拝
出光タンカー(株)業務一 部部長佐々木茂氏、JTA 安善協力会々長長浪豊 氏他、五名参拝
一月二十日、出光興産(株) 山梨油所取締役所長杉 山實氏他、一名参拝
山實氏他、一名参拝
九州液化瓦斯福岡基地 興産取締役専務部長柴田 順氏二名参拝
北海道石油共同備蓄 代表取締役社長中川勇 三氏、若小牧東部石油 備蓄専務社長中川嘉夫 氏参拝
宗像海運代表取締役 松田貞市氏他、四社参 拝
出光興産(株)札幌支店 取締役支店長鈴木兵太郎 氏他、四名参拝
道油所安全協力会 出光興産(株)東京支店 代表取締役専務長尾藤 雄司氏、同取締役長尾 藤雄司氏、東京光運 会二九名参拝
二月二十二日、石油海 運 船本重一氏他、一名参 拝
一月二十七日、出光興 産 名古屋支店取締役支 店 長村基子氏、名古屋 屋光会云、行一四名参 拝
出光興産(株)千葉製油 所 取締役所長山本昌氏 他 二名、出光石油化学 (株) 鎌田博義氏他、三名 参 拝
出光興産(株)情報システ ム部 工藤計算センター 所長御船泰氏他、一名 参 拝
折尾安全運管管理事務所 議事会二〇名参拝
一月十八日、出光興産 (株) 兵庫製油所業務課長大 崎広光氏、出光兵庫海 上輸送協力会一行六名 参 拝
出光エナジー二アリン グ 出光エナジー二アリン グ 本社已于二月二名参 拝
福岡市博愛地下原学芸 員他、五名参拝
一月二十日、宗像大社菊 花 会参会会魚屋

